

各位

上場会社名 株式会社イナリサーチ
 代表者 代表取締役社長 中川博司
 (コード番号 2176)
 問合せ先責任者 取締役統括本部長 米田公生
 (TEL 0265-73-6647)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年11月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,832	506	404	233	7,657.72
今回発表予想(B)	3,644	419	336	145	4,768.09
増減額(B-A)	△188	△87	△67	△87	――
増減率(%)	△4.9	△17.2	△16.7	△37.7	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	3,249	393	328	175	7,310.36

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,832	488	388	221	7,282.40
今回発表予想(B)	3,644	453	392	215	7,082.79
増減額(B-A)	△188	△35	4	△6	――
増減率(%)	△4.9	△7.2	1.0	△2.7	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	3,251	419	373	218	9,110.10

修正の理由

ー連結業績について

医薬品業界の開発投資は依然堅調ではありますが、買収合併後の製薬会社のなかには当社グループが当初想定していなかった、開発案件見直しに起因する一時的なアウトソーシングの絞り込みをおこなっているところもあります。

このような状況のもと、医薬品非臨床試験事業において、平成20年9月に業務開始となり、第4四半期からの売上増加に貢献することを期待していた新棟は予定通り稼働を開始いたしましたが、第4四半期連結会計期間に売上を見込んでいた主要取引先からの受注が、第3四半期連結会計期間の後半より上記の開発案件見直しに起因するアウトソーシングの絞り込みのため伸び悩み、平成21年3月期の通期売上見直しは当初予想を下回る見込みとなりました。

利益面に関しては、売上高が当初予想に対して未達となることから、当初予想を下回る見込みとなりました。また、当社グループは実験用力ニクイザルの安定調達と臨床試験事業への本格参入を目的としてフィリピンに拠点を設けておりますが、平成21年3月期につきましては円高による為替差損200万円が発生し、収益を圧迫する見込みであります。

これらの状況を踏まえ、平成21年3月期通期の連結業績予想は、平成20年11月11日の公表値に対し、売上高は188百万円下回る3,644百万円、営業利益は87百万円下回る419百万円、経常利益は67百万円下回る336百万円、当期純利益は87百万円下回る145百万円を見込んでおります。

ー個別業績について

連結業績と同様に医薬品非臨床試験事業の第4四半期会計期間に売上を見込んでいた受注が伸び悩み、売上高、利益ともに当初予想を下回る見込みとなりました。

これらの状況を踏まえ、平成21年3月期通期の個別業績予想は、平成20年11月11日(平成20年6月25日)の公表値に対し、売上高は188百万円下回る3,644百万円、営業利益は35百万円下回る453百万円、経常利益は支払利息が当初予想より32百万円低減できる見込みであることから4百万円上回る392百万円、当期純利益は6百万円下回る215百万円を見込んでおります。

[業績予想に関する留意事項]

本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上